

15



旧松浜橋 津島屋鈴木製材所提供

てんぶく 新旧松浜橋と渡し船の転覆事故

現在の松浜橋は三代目の橋で長さ921m、幅6m、14連のトラス型橋です。阿賀野川に橋が架けられるまでは、下山と松浜の間は渡し船で往来していました。昭和14年(1939)と17年に渡し船転覆事故が発生し、各々30人と32人の水死者がでました。この事故をきっかけに松ヶ崎浜村は、昭和18年(1943)初代の松浜橋(長さ363m)を建設します。同21年には二代目松浜橋(長さ676m)に架け替えます。昭和39年6月(1964)新潟地震によって流失した後、建設中であった現在の橋が同年12月に完成しました。



現在の松浜橋